

日中国交正常化 45 周年記念

## 日中友好交流都市中学生卓球交歓大会

### 開 催 要 項

- 1 開催趣旨 日中国交正常化 45 周年を記念し、日中両国の中学生による卓球交歓大会を通じて、両国の友好都市、友好交流都市の地域間の友好関係とスポーツ界の相互交流の発展を促進し、とくに 21 世紀を担う青少年の友好交流の輪を大きく広げることを目的とします。
- 2 主催団体 日本側 公益社団法人日本中国友好協会  
公益財団法人日本卓球協会  
中国側 中国人民対外友好協会  
中国日本友好協会  
中国卓球協会  
後援<予定> : 総務省  
文部科学省  
外務省  
一般財団法人自治体国際化協会  
公益財団法人日本体育協会  
全国知事会 全国市長会 全国町村会  
\*他に、マスメディア、企業・団体に協賛を依頼する予定
- 3 参加チーム 日中両国の友好都市、友好交流都市関係にある全国の自治体の参加を目指す。 : 2016 年 1 月現在 366 組
- 4 開催日程 2017 年 8 月 3 日 (木) 午後～夕刻 : 北京に集合 (指定ホテル)  
8 月 8 日 (火) 朝食後、北京解散 5 泊 6 日間  
内、8 月 4 日～6 日の 3 日間 : 卓球交歓大会、8 月 7 日は日中合同の北京観光と表彰式・記念行事活動にあてます。
- 5 開催場所 開催地 : 中国北京市  
卓球交歓大会 (競技会場) : 中国オリンピックセンター体育館 (予定)  
宿泊ホテル : 北京会議中心 (予定)

- 6 チームの構成 日中双方の都市の選手・役員によって構成(双方で選手4名+役員)  
 日本側チーム：選手2名(男女各1名)、同行役員(4名以内)の計6名以内とします。
- ① 選手は、当該自治体に居住または通学する中学生で、8月3日時点で満16歳未満のものであること
  - ② 役員は、各地の事情で構成を決定。1名は監督としてチームを代表するものとする。

7 大会の競技方式

A 競技方式 競技を予選リーグと決勝トーナメントの2段階に分ける。

1ゲーム：11点で5ゲームマッチ制とする。

B 試合方法 第1試合：女子シングルス 日本 × 中国

第2試合：男子シングルス 中国 × 日本

第3試合：混合ダブルス 日本・中国 × 日本・中国

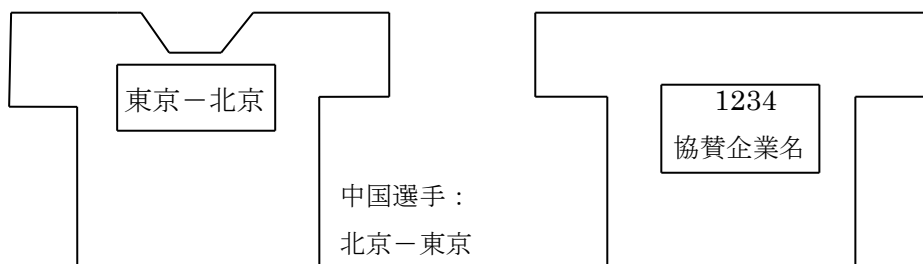
\*出場選手の男女選抜は自由、但し同国の選手2名にならないこと

第4試合：女子シングルス 中国 × 日本

第5試合：男子シングルス 日本 × 中国

- ① 使用球は国際卓球連盟公認球(白球/40mm/プラスチック)とする。
- ② 予選リーグ、決勝トーナメントともに、チームの勝敗が決しても第5ゲームまで行う。
- ③ 選手団の補欠は認めない。万一、選手が事故等で欠場の場合には、該当選手のみを棄権扱いで不戦敗とし、団体戦の試合は有効として実施する。
- ④ 決勝トーナメント進出チームに優秀賞、ベスト8進出チームに最優秀賞が与えられる。
- ⑤ 競技服については各日中合同チームが協議し決定できる。
- ⑥ チーム名は競技服前面中央部分に横書きで表示する。(20×15cm程度)  
 日本選手は先に日本自治体名、中国選手は先に中国自治体名を表示する。  
 字体や色、デザイン等は各チームで考案する。
- ⑦ ゼッケンは主催者事務局で作成の上配布し、競技服の背面に表示する。  
 例：日本選手の競技服(白球使用のため白色は避ける)

前面(チーム名：作成持参してください) 背面(ゼッケン：主催者作成)



## 8 参加費用（日本側チーム）

- (1) 現地集合・解散です。日本ー中国の国際航空運賃、中国各地ー北京の交通費、北京大会日程以外の中国滞在費は各チームで旅行会社等と相談のうえ手配し費用はご負担ください。  
\*大会事務局では後日、大会に協賛する旅行社を参加チームに推薦いたします。(詳細は後報)
- (2) 北京滞在費：宿泊(2人1室利用)費、食費、宴会費、観光・記念行事費 等含む  
5泊6日 1名@¥85,000
- (3) 大会運営費用分担金：大会運営費用は協力企業・団体からの協賛金を当てますが、各参加チームにもその一部の負担をお願い致します。  
1チーム：¥40,000  
\*チームの人数にかかわらず一律ご負担願います。
- (4) チーム担当通訳費用 (日中双方で、どちらから同行するかを打ち合わせください)  
\*日本から同行の場合 → 団員同様滞在費(2)が(一人部屋の場合は差額も)必要です。  
\*中国側友好都市から通訳が同行する場合 → 経費負担については自治体間(友好都市間)で打ち合わせをお願いいたします。  
\*日本・友好都市から通訳が同行せず、現地で通訳が必要な場合 → 1チーム：¥50,000  
(担当通訳1名。ただし、8/4~6(夜間含まず)練習、試合等の通訳のみ。主催者側で手配いたします)
- (5) 別費用：(2)北京滞在費には含みません。各チーム(個人)でご清算下さい。  
1 チームの独自行動(観光、会合、会食、等)にかかわる経費  
2 ホテルでの洗濯代、電話代、ルームサービス代等の個人的費用  
3 1人1室(一人部屋)利用を希望され場合の部屋代差額 5泊分：¥30,000  
北京滞在費(1人部屋利用差額も含む)、大会運営費用分担金、通訳費用(申込みチーム)は大会事務局に一括してお支払いいただきます。支払先、方法、時期は参加登録後のチームに詳細をお知らせいたします。

## 9 参加手続きについて

- (1) 大会参加申込の受付と手続(エントリー登録、費用集金、等)は大会事務局がおこないます。卓球の競技の内容や規則等については(公財)日本卓球協会 電話 03-3481-2371 にお問い合わせください
- (2) 中国への渡航手続、手配については各チームで旅行会社と連絡のうえ実施してください。推薦旅行社をご利用いただければ大会事務局との連絡も順調となり便利です。大会日程以外の中国滞在手配や父兄等の応援団の派遣等についても旅行会社とご相談ください。推薦旅行社は、別紙アンケート集約後、大会参加予定チームへお知らせいたします。
- (3) 今後の予定：  
2016年 10月下旬 アンケートの回収(各自治体チームの参加・不参加の予定)  
2017年 4月 エントリー登録表の配布(今後の予定、費用支払いについて等含む)  
6月 最終エントリー登録(選手・役員名簿の登録)  
7月中旬 参加チームへの最終案内と必要書面・物品の配布 以上

2016年6月

日中国交正常化 45 周年記念  
日中友好交流都市中学生卓球交歓大会

大会事務局

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-4

(公社)日中友好協会 事務局内

電話 03-3291-4231 FAX03-3291-4237

E-mail 2017takkyu@j-cfa.com

卓球大会競技実施担当

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育館内

(公財)日本卓球協会

電話 03-3481-2371 FAX03-3481-2373